

# 平成29年度 富岡市社会福祉協議会 事業計画

## I 基本方針

現在、人口減少と少子高齢化が進行し「2025年問題」が大きな社会問題となっており、急速な高齢化の進展とともに後期高齢者が増加することにより、介護・医療等の社会保障費や高齢者世帯、認知症高齢者の急増が懸念されております。

また、経済環境の悪化による非正規雇用労働者の増加や家族形態の多様化により生活に窮する世帯が増加し世代を超えて児童に至るまで貧困の連鎖が影響を及ぼしていることも大きな社会的な問題となっています。

このため地域福祉の推進役である社会福祉協議会には、ますます大きな役割と期待が寄せられていることから、専門機関としての相談支援体制を充実し、関係機関や関係団体等と連携を図り、柔軟かつ迅速な支援に努めなければなりません。

昨年度受託事業として開始した生活困窮者自立支援事業については、引き続き富岡市から受託し第2のセーフティネットとしての機能を強化してまいります。

また、2025年問題を見据えた地域包括ケアシステム構築の実現のために、今年度は地域支援事業、特に生活支援事業にも積極的に取り組んでいかなければならないと考えており、そのためには、様々な社会資源・地域資源を把握するとともに、人と人、人と制度などの資源を有機的に結び付けることが重要になります。本会では、今年度から生活支援体制整備事業を富岡市より受託し、地域での共助づくりの取り組みを展開してまいります。

このように、本会が目指すべきものは、第2次富岡市地域福祉計画・地域福祉活動計画（平成28年度～32年度）の基本理念である「ともに支えあい、誰もがいきいき元気なまち『とみおか』」の実現であり、住民の個別ニーズにしっかりと向き合い、地域の課題を投げかけ、地域住民とともに様々な社会資源・地域資源の活用を図りながら課題解決の仕組みづくりに努めていくことです。

会員である市民の皆様をはじめ、行政、他職種関係機関・団体等と協働、連携するとともに、地域で支えあうための活動源となる「地域力」の強化を推進し、地域福祉向上のための取り組みを行ってまいります。

## Ⅱ 重点目標

- 1 第2次地域福祉活動計画の着実な実施
- 2 小地域福祉活動の推進と地域福祉推進力の強化
- 3 公的制度外の福祉サービスの実施及び研究開発
- 4 生活困窮者支援の強化
- 5 生活支援コーディネーターの配置と地域支援事業の推進
- 6 福祉施設の効率的運営と経営体制の強化
- 7 社協職員の意識改革と資質の向上

## Ⅲ 実施事業

### 1 法人運営の基盤整備

- ①法人運営の基盤整備及び経営体制の強化
  - ・理事会・評議員会の開催
  - ・適正な労務管理及び会計処理
  - ・各種法令に基づく諸規程の整備及び改正
  - ・職員の適正配置及び将来計画の検討
  - ・自主財源の確保
- ②会員制度の推進及び新規会員の発掘
  - ・会員制度についての周知と一般会員の増強
  - ・新規特別会員の発掘
- ③社協活動の情報発信
  - ・ホームページによる情報の発信
  - ・広報誌（社協だより）の発行
  - ・職員ワーキンググループによる広報誌の充実
- ④役員・職員の資質向上と事業への参加
  - ・役職員研修の開催
  - ・新任職員研修会の開催
  - ・関係機関が実施する研修会への積極的参加
  - ・福祉資格取得促進への助成
  - ・職場会議における情報の共有
  - ・各種事業への参加・協力

- ⑤各種関係機関・団体との連携強化
- ・民生委員児童委員協議会への運営協力及び連携・助成
  - ・共同募金会富岡市支会の運営協力
  - ・遺族の会富岡支部の運営協力
  - ・福祉事業への協力依頼
  - ・県社協及び近隣市町村社協との連携強化

## 2 地域福祉事業の推進

- ①身近なところで支援が受けられる事業の展開
- ・心配ごと相談所の開設
  - ・心配ごと巡回相談所の開設
  - ・日常生活自立支援事業
  - ・生活福祉資金貸付事業
  - ・富岡市高齢者等安心ネットワーク連絡協議会の運営 **【新規】**
  - ・車椅子の短期貸出
  - ・福祉車両の貸出
  - ・手押し車（シルバーカー）購入補助事業
  - ・高齢者、障害者、母子・父子世帯、交通遺児等に対する歳末見舞
  - ・配食サービス推進事業
  - ・災害見舞金事業
  - ・安心カードの更新
  - ・福祉用具リサイクル斡旋事業
  - ・緊急食料等提供事業
  - ・生活困窮者自立支援事業の強化
- ②全ての市民が積極的に参加できる福祉事業の展開
- ・サツマイモ収穫祭
  - ・わくわくフェスティバル
  - ・赤い羽根募金及び歳末たすけあい募金
  - ・善意銀行の運営強化
  - ・地域支援事業（生活支援体制整備事業）の受託 **【新規】**
- ③ボランティア活動及び福祉教育の推進
- ・ボランティア保険の加入促進
  - ・ボランティア情報の発信
  - ・中学生ボランティア体験学習
  - ・ボランティア連絡協議会の組織強化及び助成
  - ・災害ボランティアセンター設置訓練

- ・収集ボランティア事業
- ・外国コイン紙幣募金事業
- ・傾聴ボランティアスキルアップ講座の開催 **【新規】**
- ・福祉機器の貸出（車椅子・アイマスク・点字器・高齢者疑似体験器具）
- ・福祉教育講座の活動強化
- ・福祉教育プログラムの作成・配布

### 3 在宅サービス事業の推進

#### ①訪問介護・居宅介護支援事業の安定経営及びサービスの向上

- ・利用者本位に基づくケアマネジメント業務の充実
- ・在宅介護の推進
- ・個別ニーズに合わせた訪問介護サービスの充実
- ・要介護認定調査の受託
- ・介護予防・日常生活支援総合事業の積極的展開 **【新規】**

#### ②事業所体制の整備

- ・24時間支援体制の充実
- ・緊急時連絡体制の強化

#### ③職員の資質向上

- ・関係機関が実施する研修会への積極的参加
- ・職場内における情報の積極的共有
- ・職場内研修会の開催

### 4 福祉施設事業の推進

#### ①地域活動支援センターつくし学園の安定経営及びサービスの向上

- ・利用者が生きがいを実感できる福祉作業所づくり
- ・作業活動の安定的確保及び工賃収入増加への取り組み
- ・園外研修及びレクリエーション活動の充実
- ・研修等への積極的参加による職員の資質向上
- ・利用者確保に向けたPR活動の積極的取り組み
- ・知的障害者福祉月間(9月)における支援ボランティアの募集・体験

#### ②救護施設妙義白雲寮の安定経営

- ・生きがいのある生活づくりと安全の確保
- ・施設の社会化と地域交流の推進
- ・研修等への積極的参加による職員の資質向上
- ・土砂災害や防犯を含めた防災対策の強化 **【新規】**